

令和元年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち							
施策 No.	10	施策名	多様な交流の推進							
主管課名	企画政策課									
関係課名	商工観光課、農林水産課、地域協働課、生涯学習スポーツ課、埋没林博物館、魚津水族館									
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や農林水産業と連携した体験・交流の場を求めて多くの人が本市を訪れています。 ・全国に発信できる様々な芸術文化やスポーツ等のイベントが本市で開催されています。 ・国際社会への理解が進み、市民の国際感覚が豊かになり、活発な交流が行われています。 ・外国人が訪れ、過ごしやすい環境が整備され、まちがにぎわっています。 									
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・大学女子野球など全国から多くの人が集まる各種大会やイベントを応援し、盛り上げます。 ・市民レベルの国際交流に参加します。 								
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・片貝山ノ守キャンプ場、新川学びの森天神山交流館、博物館などの宿泊型公共施設や体験学習施設の充実を図ります。 ・国際交流の場を企画し、提供します。 ・外国人が訪れやすい環境を整備します。 								
	その他 (地域)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統文化の伝承や、イベントの実施など地域の魅力アップを図ります。 ・農山漁村で自然や文化、住民との交流を楽しむことができる機会づくりに協力します。 								
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	体験・滞在型交流の推進								
	基本事業②	イベント開催、コンベンションの誘致								
	基本事業③	国際交流の推進								
	基本事業④									
施策の トータルコスト	区 分			単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数			本	6 (6)	6 (6)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	10 (10)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	2 (2)	2 (2)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	5 (5)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)			本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）			千円	14,851	14,600	35,935	18,589	21,734	15,720
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計			千円	4,449	4,155	22,484	7,626	7,811	6,234
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計			千円	9,735	9,925	12,595	9,844	11,566	7,667
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計			千円	667	520	856	1,119	2,357	1,819
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計			千円						
	C. 施策に携わる正規職員数合計			人	12	11	21	20	19	24
	D. 事務事業に要する年間総時間			時間	3,160	2,500	5,940	3,320	3,120	6,560
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）			千円	13,847	10,453	24,419	13,370	12,517	28,562	
F. トータルコスト（B+E）			千円	28,698	25,053	60,354	31,959	34,251	44,282	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）			円	341	338	841	439	516	377
	同 上			円	318	242	572	316	297	685
	H. 人件費（定義式：E/人口）			円	659	581	1,413	755	813	1,063
	同 上			円						
	I. トータルコスト（定義式：F/人口）			円						
参 考	1時間あたりの平均人件費			円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口(各年度12月末時点)			人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672

基本事業概要シート①

施策 No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名	①体験・滞在型交流の推進		
基本事業の目的(意図)	豊かな自然資源や地域資源をを活かした体験メニューの充実提供や、農山村漁村に滞在するグリーンツーリズム、ブルーツーリズムの発掘に努めます。また、埋没林博物館を拠点とし、ジオパークを通じた交流の推進を図ります。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【ジオパーク構想事業・ジオパーク普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 立山黒部ジオパーク協会が実施する活動に対し、支援自治体会議を通じて、連携・支援を行いました。 「洞杉の謎に迫る！南又谷ウォーキング」等の普及講座を開催しました。 <p>【農商工連携インターンシップ事業】</p> <p>首都圏に在住する大学生を対象に、魚津の産業や文化など様々な魅力に触れてもらい、将来的なUターンを目指す地域体験型のインターンシップを実施しました。</p> <p>【片貝山ノ守キャンプ場管理運営費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 片貝山ノ守キャンプ場を適切に運営管理し、キャンプやバーベキュー等に訪れる利用者に対応しました。 (【農山漁村振興交付金 地域活性化対策・農泊推進対策・泊食分離実証事業】 市予算外) 魚津市食のモデル地域協議会を事業主体として、「たてもん祭り」の伝承を通じた地域活性化の事業を行いました。「たてもん祭り」では、一般客を対象とした特別観覧席を設置し、2日間延べ38名の参加がありました。 魚津漁協では、漁業・農業・林業が連携した農泊推進対策・泊食分離実証事業に取り組み、モニターツアーの実施や海辺の食堂、宿泊施設の整備を行いました。 魚津市食のモデル地域協議会と片貝地域振興会が事業主体となり、文春オンラインスタッフ(6名)がファミトリップを実施し、文春オンラインホームページにて滞在期間の取材記事が掲載されました。 <p>【ふるさとワーキングホリデー推進事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> 首都圏等の若者5名が一定期間滞在し、アルバイトを行いながら魚津市の生活を体験しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
片貝 山ノ守キャンプ場利用者数	人	7,161	10,868	10,812	11,000 9,729	12,000 9,225	13,000 10,011	14,000 10,100	15,000
体験・滞在型事業の参加者数	人	—	269	179	290 121	300 323	310 222	320 175	330

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	ジオパーク構想事業	605,000	605,000	0	-	企画政策課
2	一般会計	ふるさとワーキングホリデー推進事業	427,900	427,900	0	-	地域協働課
3	一般会計	農商工連携インターンシップ事業	2,500,000	1,384,716	1,115,284	-	商工観光課
4	一般会計	片貝山ノ守キャンプ場管理運営費	3,626,330	3,600,213	26,117	-	農林水産課
5	一般会計	○ ジオパーク普及事業	226,000	216,458	9,542	A	埋没林博物館
6	一般会計	○ 漁業振興事業(施策6②再掲)	(15,000,000)	(15,000,000)	(0)	A	農林水産課
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			7,385,230	6,234,287	1,150,943		

基本事業概要シート②

施策 No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名	②イベント開催、コンベンションの誘致		
基本事業の目的(意図)	全国から多くの方が本市を訪れ、市民との交流が拡大するよう芸術・文化、スポーツイベント等を開催・支援します。また、各種コンベンション、大学等の合宿を誘致するとともに当市を楽しんでいただくアフターコンベンションを充実し、まちのにぎわいを創出します。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【コンベンション開催支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏・関西方面から大学生の合宿誘致やコンベンション開催の際の宿泊誘致に努めるとともに、コンベンション実施団体への助成を行いました。 <p>【魚津しんきろうマラソン、全日本大学女子野球選手権大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第39回魚津しんきろうマラソンは、県内外から6318人の参加者数の方が本市を訪れました。 ・第33回全国大学女子野球大会は、県内外から多くの方々が本市を訪れました。前夜祭では大学生と市民との交流を深め、大会当日は各会場において地元地区の協力によるおもてなし交流事業や自治地域振興会連合会による会場準備、応援等を行うなど、受入体制を強化しました。 また、片貝公民館[旧片貝小学校]を会場に大学女子野球のOGや敗戦した選手等の受入れ事業を試行的に行い、市民との交流を図るなど、多様な交流を推進しました。 <p>【観光・物産宣伝事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市への誘客を図るため、じゃんとこい魚津まつりや漁火まつり、よっしゃ来い!!CHOUROKU祭り等の各種イベント開催への助成を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
コンベンション開催数	回	9	13	15	15 20	15 21	15 26	15 19	15
魚津しんきろうマラソン参加者数(受付済数)	人	4,288	5,554	5,600	5,600 6,360	5,700 7,084	5,800 6,272	5,900 6,318	6,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ コンベンション開催事業	3,000,000	2,563,200	436,800	B	商工観光課
2	一般会計	魚津しんきろうマラソン事業	3,110,000	3,104,000	6,000	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	全日本大学女子野球選手権大会事業	2,000,000	2,000,000	0	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 市民スポーツ奨励事業(施策33①再掲)	(1,524,000)	(1,324,974)	(199,026)	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	○ 観光・物産宣伝事業(施策9②再掲)	(14,175,000)	(13,122,219)	(1,052,781)	A	商工観光課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			8,110,000	7,667,200	442,800		

基本事業概要シート③

施策 No.	10	施策名	多様な交流の推進
基本事業名	③国際交流の推進		
基本事業の目的(意図)	国際化の進展に伴って、他国の文化や考え方などの理解を深めるため、国際交流を展開します。市民間、地域レベルでの国際交流事業の支援を行い国際感覚豊かな人材の育成に努めます。また、外国人が安心して過ごせる環境を整備し、多様な交流を推進します。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【国際交流推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア料理教室、稲刈り体験、ハロウィンイベント等を開催し、国際交流推進員、日本語ボランティア関係者、ALT、市内在住外国人らの参加がありました。 <p>【世界で最も美しい湾クラブ関連事業】(単年度事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界で最も美しい湾クラブ総会エクスカージョン受け入れのため、埋没林博物館のハイビジョン映像英語字幕版制作、外国語パンフレット作成等を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
国際交流推進員登録者数	人	15	18	18	26 20	27 21	28 21	29 21	30
外国人が訪れやすく、過ごしやすい環境が整っていると 感じる市民の割合	%	9.9	15.7	16.2	22.0 12.2	24.0 11.7	26.0 11.6	28.0 8.9	30.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 国際交流推進事業	342,000	265,970	76,030	A	地域協働課
2	一般会計	○ 世界で最も美しい湾クラブ関連事業	1,585,000	1,552,673	32,327	A	埋没林博物館
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			1,927,000	1,818,643	108,357		

施策 No.	10	施策名	多様な交流の推進
令和元年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①体験・滞在型交流の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆片貝山ノ守キャンプ場の利用者数は、10,100名で前年度に比べて89名増加しました。 ◆新川学びの森天神山交流館の宿泊棟の利用者数は、6,660名で前年度に比べて3,703名増加しました。 ◆地引き網漁体験などの体験・滞在型事業の参加者数は、175名で前年度に比べて47名減少しました。 ◆ふるさとワーキングホリデー推進事業に5名が参加しました。 <p>【②イベント開催、コンベンションの誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津しんきろうマラソン大会の参加者数は、6,318名で前年度と比べて46名の増加となりました。 ◆コンベンション開催数は、19回で目標の15回を上回っています。 ◆観光客の入込数は、1,536千人(昨年比39千人増)、宿泊者数は295千人(昨年比26千人増)となりました。また、インバウンド宿泊数は13,503人(昨年比3,258人増)となり毎年増加が続いています。(再掲) <p>【③国際交流の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆国際交流推進員登録者数は、1名減の20名になりました。近隣他市では、国際交流員(CIR)を採用している市もありますが、それぞれの役割が異なり、単純に比較することはできません。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①体験・滞在型交流の推進】</p> <p><学びの森天神山交流館運営費></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆音楽を始めとする様々な芸術活動や各種の合宿場所として、県内外からの利用者が新川学びの森天神山交流館を訪れています。 <p><ジオパーク構想事業・ジオパーク普及事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆立山黒部ジオパーク協会が実施する活動に対し、支援自治体会議を通じて連携・支援を行いました。 <p><農商工連携インターンシップ事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆JA共済総合研究所に委託のうえ首都圏の学生を対象として、令和元年8月1日から8月7日の期間において、企業訪問を始め、農業体験やまつり体験など本市の産業や様々な魅力を体感してもらう取組を行い、最終日には、体験等を通じて感じた魚津の活性化策について、学生から提案を受けました。 ◆参加者が魚津での生活により、市の魅力を体験することができました。 <p>【②イベント開催、コンベンションの誘致】</p> <p><しんきろうマラソン事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆しんきろうマラソンに全国各地から大勢のランナーが本市を訪れ、交流人口の拡大につながりました。 <p><全日本大学女子野球選手権大会事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆全国大学女子野球大会に県内外から多くの選手や関係者が本市を訪れ、市民との交流が深まりました。 ◆富山コンベンションビューローや民間旅行会社等との連携により、さらなるコンベンション・合宿の誘致に努めました。 <p>【③国際交流の推進】</p> <p><国際交流推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆公民館事業と共催し、ALTや市勤務の交流員等を講師に招いて、毎回テーマを変えて「国際交流サロン」を開催し、国際交流の推進に努めました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①体験・滞在型交流の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆農林水産業や国登録文化財の東山円筒分水層をはじめとした魚津の水循環、ジオパークなどを生かした体験・滞在型交流の充実に向けて、ツアーガイドの養成に引き続き取り組みます。 ◆片貝山ノ守キャンプ場などの宿泊者や利用者が増えるように、水循環プロジェクトや観光事業等と連携した魅力的な事業の企画立案とPRに努めます。 ◆魚津漁協が実施する魚津丸プロジェクト(食堂、宿泊施設、テストキッチンの整備)等と連携し、農泊推進事業に取り組みます。 ◆ふるさとワーキングホリデー推進事業の参加者に関係人口となってもらい魚津を発信してもらえるよう、交流に努めます。 <p>【②イベント開催、コンベンションの誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆しんきろうマラソンは、適正な大会規模と運営を主眼に置きながら、参加者が気持ちよく、魚津へ何度も訪れたいような大会となるよう努めます。 ◆大学女子野球は、もっと多くの方々に観戦・応援してもらえるよう、片貝コミュニティセンターを活用した交流など積極的・効果的な事業実施と情報発信に引き続き努めます。 ◆地域経済への波及効果も大きいコンベンション等の開催の促進を図り、本市での宿泊者数の増加に努めます。 ◆観光イベントは、事業の態様や実施体制を検証するなど、より効果的に事業が行えるよう努めます。(再掲) <p>【③国際交流の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市民レベルでの国際交流が活発になるよう、国際交流推進員と協働して事業を推進していきます。 			